

## 香川用水施設を活用したDXの取組が紹介されました

香川用水管理所では、令和4年10月19日(水)、長野川水路橋におけるDXの取組の取材が行われました。この取組は、独立行政法人水資源機構香川用水管理所と株式会社ハイドロヴィーナス、国立大学法人岡山大学が共同で、河川のセンシングモジュール(計測機器)及び予測ソフトウェア技術(AIを活用した制御技術)の現場実証実験を行うものです。

テレビ局や新聞社など12社から取材があり、この様子は当日夕方のニュース等で報道されました。

用水路内に設置したセンシングモジュールについては来年3月まで設置される予定で、実証実験で得られるデータや予測ソフトウェア技術を活用することによって、水路全体の流量の見える化やAI解析によるゲート操作支援など、将来的な配水操作の効率化や水路管理の高度化が期待されます。



長野川水路橋で取材



取材を受ける笠松所長代理



計測機器(センシングモジュール)



実証実験に関する説明